

SAKE COLLECTION  
日本名門酒会コレクション  
2011



日本酒でつなぐ東と西

10月

第1回

京都府宮津市



地元産の酒米で醸した酒は、甘やかな含み香のある辛口。若狭湾の白身魚や、名物の松葉ガニなども相性のいい京の酒らしい味わい。

原料米/五百万石(京都)  
精米歩合/60%  
アルコール度/15.0~15.9  
日本酒度/45~+6  
酸度/1.7  
酵母/協会9号系  
蔵元杜氏/須川 陽司(49歳)

おすすめの温度  
冷 ○ 常 ◎ 燗 △

11月

第2回

大阪府阪南市



酒造りに適した名水として名高い「宮水」(兵庫県西宮市)によく似た中硬水の水質を活かした酒は、若い杜氏が大吟醸と同じ手法で醸した純米酒。

原料米/キヌヒカリ(大阪)  
精米歩合/60%  
アルコール度/15.5  
日本酒度/2  
酸度/1.6  
酵母/明利酵母(M310)  
南部杜氏/成子 嘉一(39歳)

おすすめの温度  
冷 ◎ 常 ○ 燗 △

12月

第3回

広島県呉市



現在でも、政府公認の米穀集荷業も営む蔵元には地域の米が集められ、等級検査の後、一部は酒造りにも用いられます。華やかな香りと、濃密な味わい。

原料米/美山錦(長野)・五百万石(富山)  
精米歩合/59%・53%  
アルコール度/15.0  
日本酒度/43  
酸度/1.6  
酵母/榎木酵母  
下野杜氏/二ノ宮 俊一(46歳)

おすすめの温度  
冷 △ 常 ◎ 燗 ○

1月

第4回

山形県高畠町



震災では、製品倉庫の床が大きく波を打ち、数万本もの製品が破損。停電、断水の中でも、直ちに活動を再開。私たちに勇気を与えてくれました。宮城県産米による山廃仕込みで造る濃厚な特別純米酒。

原料米/ササロマン(宮城)  
精米歩合/60%  
アルコール度/15.0~15.9  
日本酒度/42~+4  
酸度/1.8~2.0  
酵母/協会7号・協会9号  
南部杜氏/門脇 豊彦(48歳)

おすすめの温度  
冷 △ 常 ○ 燗 ◎

2月

第5回

宮城県富谷町



品質重視の姿勢を守りつつ、自社田と契約田での米作りにも意欲的な蔵元。震災での被害は軽微に止まり、山形県生まれの酒米《出羽の里》だけで造った吟醸タイプの特別純米酒をお届けします。

原料米/五百万石(福島)・その他(富山)  
精米歩合/69%(扁平精米)  
アルコール度/15.0  
日本酒度/43  
酸度/1.8  
酵母/協会7号  
南部杜氏/佐藤 孝信(64歳)

おすすめの温度  
冷 ○ 常 ◎ 燗 ◎

3月

第6回

岩手県花巻市



震災では、製品倉庫の床が大きく波を打ち、数万本もの製品が破損。停電、断水の中でも、直ちに活動を再開。私たちに勇気を与えてくれました。宮城県産米による山廃仕込みで造る濃厚な特別純米酒。

原料米/つがるろまん(青森)  
精米歩合/60%  
アルコール度/15.0~15.9  
日本酒度/42  
酸度/1.5  
酵母/山形酵母  
蔵元杜氏/須貝 智(55歳)

おすすめの温度  
冷 ◎ 常 ○ 燗 ○

お申し込み書 ※ご注文のコースの□マスに中に印を付けてください。

サケコレ 2011 締め切り日 2011年 9月26日(月)

期間：2011年10月～2012年3月

720mlコース □ 口数 □  
毎回2銘柄 2,625円(税込)×6回

1.8ℓコース □ 口数 □  
毎回2銘柄 5,250円(税込)×6回

ふりがな お名前 様

お電話番号

ご住所 〒

お申し込みのご案内

【お申し込み方法】  
上記の所定事項をご記入の上、日本名門酒会加盟店にご注文ください。  
※ 最寄りの加盟店がわからない場合は、下記の日本名門酒会本部までお問合せください。

【お支払い＆お届け方法】  
お申し込みになった日本名門酒会加盟店の酒販店にご相談ください。

【出荷予定日】  
頒布会酒の出荷予定日は、毎月中旬以降になります。

【お願い】  
・お申し込みの期間内でも限定数に達し次第、締め切らせて頂きます。  
・途中でのご解約は申し受けかねますのでご了承ください。  
・都合により商品のデザイン等が一部変更になる場合がありますので、ご了承ください。  
・表記されている日本酒度、酸度は酒質設計段階での数値ですので、多少変更する場合がございます。  
・事故など不測の事態があった場合、お届けが遅れる場合がございます。

お問い合わせ

「日本名門酒会加盟店」または「日本名門酒会本部」  
〒103-8380 東京都中央区日本橋馬喰町1-7-3 tel.03-3663-0330 (代)  
日本名門酒会公式サイト <http://www.meimonshu.jp>

ご注文は下記酒販店にお申し込みください。

おすすめの温度  
冷 ○ 常 ◎ 燗 ◎



## 2011年の《サケコレ》!

日本の歴史上最大級の災害となった東日本大震災。2011年は歴史に刻まれる特別な年になるでしょう。

従来、《サケコレ》は、日本名門酒会が年に2回行う品質管理委員会で上位の評価を受けた銘柄を中心に、前年の《サケコレ》での人気投票上位2銘柄を加えてお届けしておりました。

しかし今年の《サケコレ2011》は、東北地方の復興を応援する意味を込めた《東北支援企画》として、【東北地方の名酒6銘柄と、これと対照的な酒質や個性を持った東北以外の全国の名酒6銘柄】をお届けする特別企画です。何卒、ご了承くださいますと共にご支援を賜りますようお願い申し上げます。

——— 抽選で大吟醸をプレゼント! ———

ご好評の「大吟醸プレゼント」を、本年もおこないます! 頒布会期間中に2度お届けする〈審査表〉にご返信いただくと、抽選で10名様は大吟醸(720ml詰)をプレゼントいたします。ぜひ〈審査表〉をご返信下さい!なお、お客様にいただいた審査結果は、来春「日本名門酒会公式ホームページ」にて発表いたします。



10月

第1回

### 酒呑童子

創業:天保3年(1832) 京都府宮津市宇由良949

京都府の北端、若狭湾に臨み、海の幸に恵まれほのぼのと風光明媚な宮津。その昔、都を逃れた貴人たちが隠れ住んだともいわれるこの地は、「大江山の酒呑童子」や「安寿と厨子王」など数々の伝説に彩られています。江戸期、廻船問屋を営んでいた蔵元が醸す酒は、由良岳中腹から引き込んだ超軟水仕込み。

### 旭日

創業:天保2年(1831) 滋賀県愛知郡愛荘町長野1769

日本最大の湖・琵琶湖が潤す滋賀県湖東平野は、近畿地方屈指の穀倉地帯。豊かな水と良質な米、さらに冬の寒気が味わい深い滋賀県の酒を生みます。五穀豊穡を祝って、毎年11月23日に宮中や全国の神社で行われる新嘗祭において天神地祇に捧げられる伝統の酒「白酒(しろき)」「黒酒(くろき)」を醸す蔵として知られています。

11月

第2回

### なにわ

創業:享保元年(1716) 大阪府阪南市尾崎町3-13-6

和歌山市の中心からの距離わずか約10キロ。大阪府阪南市尾崎町は、御三家のひとつ紀州徳川家のお殿様も参勤交代の折に使用した紀州街道の宿場街。いまでも、蔵元の前の通りには、往時の面影が残されています。遠く、室町時代に花開いた奈良の僧坊酒造りの技は、この地にも伝えられたといえます。

### 西の関

創業:明治6年(1873) 大分県国東市国東町綱井392-1

九州の東に丸いコブのように突き出した国東半島は、日本を代表する秘境のひとつ。奈良時代から平安時代にかけて独特の仏教文化が花開きました。その東端・国東町は、伊予灘に面した漁業の町。関鯰、関鯖、シロシタガレイ、下関のフグなど高級ブランド魚の漁場が目の前に広がります。

12月

第3回

### 開華

創業:延宝元年(1673) 栃木県佐野市田島町488

北関東のほぼ中央に位置する栃木県は、海のない内陸県です。新鮮な魚介類の入手が難しかったために、この地方では、濃い味つけの食文化が育まれました。代々名主を務めていた蔵元は、年貢米で酒を造り、利根川水系の水運を利用して江戸へ送っていたと伝えられています。

### 華鳩

創業:明治32年(1899) 広島県呉市音戸町南院波2-1-15

広島県の南西部の港町・呉市。幅わずか90mの海峡「音戸の瀬戸」で本土と向き合うのが倉橋島。この日本一狭い海峡を開削したのは平清盛と伝えられています。800年後の現在でも1日700隻もの船が行き交う瀬戸内海航路の要衝に近い静かな集落に『華鳩』の蔵元があります。

1月

第4回

### 一ノ蔵

創業:昭和48年(1973) 宮城県大崎市松山千石字大樺14

宮城県は、水田面積では全国で4位、米の生産量では全国で6位の米どころ。江戸時代62石の大大名となった伊達政宗は、新田開発を進め、その実禄は100万石に達したといえます。その中心地が県中北部の大崎平野。《ササニシキ》も《ひとめぼれ》もここで誕生しました。

### 米鶴

創業:元禄10年(1697) 山形県東置賜郡高島町二井宿1076

NHKの大河ドラマで一躍有名になった直江兼続が晩年を過ごした山形県米沢市の北に隣接する高島町は、近年、豊かな自然を背景に、フルーツと懐かしい街並が人気。駅から車で約20分、田園風景のなかに『米鶴』の蔵元があります。江戸時代、米沢藩の御用も務めたという老舗です。

2月

第5回

### 鳳陽

創業:寛文元年(1661) 宮城県黒川郡富谷町富谷字町27

仙台市営地下鉄・泉中央駅から車で約20分。仙台市の北に隣接する富谷町は、江戸時代、奥州街道の宿場街として賑わったところ。その宿場の開設に尽力したのが、初代・内ヶ崎筑後。その子・作右衛門が酒造りを始めたのが蔵元の創業。宮城県ではもっとも古い蔵元です。

### 大七

創業:宝暦2年(1752) 福島県二本松市竹田1-66

福島県の中北部・二本松市は、江戸期、丹羽氏10万石の城下町であり、奥州街道最大の宿場街として賑わいました。『大七』の蔵元も二本松宿の繁栄とともに生まれました。謡曲や歌舞伎にもなっている鬼婆伝説の地・安達ヶ原、造り酒屋屋だった高村光太郎の妻・智恵子の生家など名所旧跡も豊富。

3月

第6回

### 南部関

創業:大正11年(1922) 岩手県花巻市石鳥谷町好地12-132

東北本線を北上して、花巻空港駅の次に止まる駅が石鳥谷。ここは、全国最大の勢力を誇る南部杜氏発祥の地。この町だけで、300人を数える杜氏や蔵元たちが暮らしています。酒造りに関連した資料が展示される「南部杜氏伝承館」、南部杜氏の酒造セミナーなどが行われる南部杜氏会館もあります。

### 浦霞

創業:享保9年(1724) 宮城県塩釜市本町2-19

東北のというよりも、日本を代表する名酒「浦霞」は、藩主・伊達氏から塩竈神社へ御神酒を奉納するように命じられたのが蔵の始まり。潮の神を祀る塩竈神社は、漁業の守り神。塩釜は、日本有数の漁港として知られてきました。また、人口に対して日本一すし屋の多い町としても有名です。

## 災害と復興に向けて

東日本大震災では、たくさんの日本酒の蔵元が被災しました。特に太平洋沿岸部の岩手、宮城、福島、三県の被害は未曾有のものでした。長い年月をかけて地元の暮らしに溶け込んだ地酒の蔵元は、地域の文化の一端を担う存在です。その地酒蔵元の被災は、地域文化の危機といえます。

震災後に起きた東北地方の地酒への応援購買や、東北復興の実務に当たるため、東北地方に集結した大勢の人々による復興特需も、東北



東北六魂祭

日本名門酒会はこの頒布会終了後、売り上げから、1口あたり1,000円の義援金を岩手、宮城、福島、各県の災害対策本部へ贈る予定です。皆様方の東北地方への息の長いご支援を心よりお願いを申し上げます。

日本名門酒会本部

